

LMガイドアクチュエータ 左右ねじ仕様「KR-RL形」受注開始 1つのモータで左右対称の動作を実現

THK株式会社(代表取締役社長:寺町彰博)は、駆動部のボールねじ軸に左右ねじを採用したLMガイドアクチュエータ「KR-RL形」を2021年2月9日より受注開始いたします。

「KR-RL形」は、LMガイド、ボールねじのコンポーネント製品をモジュール化し、コンパクト・高剛性・高精度という、KR形から継承した優れた特長を兼ね備えたLMガイドアクチュエータです。

ボールねじ軸には、左右対称に同時駆動できる左右ねじを採用し、1つのモータで把持、開閉の動作を実現します。ターゲット市場は主に電子部品業界や自動車部品業界などで、FA自動化工程の需要を見込んでおり、全自動ワイヤストリッパ(ケーブル端末の皮剥ぎ)の刃物移動部をはじめ、ロボットの電動グリッパ、ねじ締め機、ディスペンサ等での用途に最適です。

「KR-RL形」の製品ラインナップは、#15~#65の9種類。装置のダウンサイジングや設計、組み立て工数の削減に貢献します。

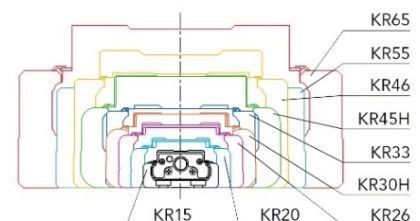
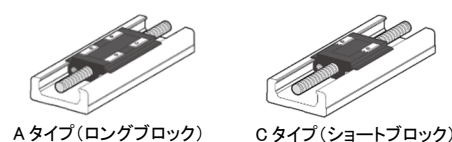
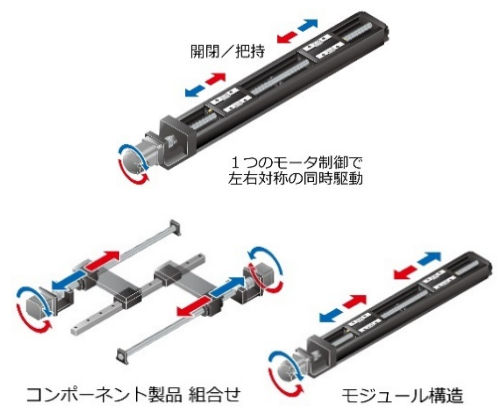


LMガイドアクチュエータ 左右ねじ仕様 KR-RL形

THKは独自の新品開発を通して、自動車、電子部品、医療など、あらゆる分野の自動化、省力化需要にお応えし、生産性向上、工程改善のためのソリューションをご提案してまいります。

特長

- **1軸で左右対称の同時駆動が可能**
左右対称に駆動できるねじ軸の採用により、開閉、把持が1つのモータ制御で可能となり、省力化を実現します。
- **モジュール構造により工数削減と省スペース化に貢献**
モジュール構造のKR-RL形は、コンポーネント製品と比べて部品点数が少なく、駆動部の組立にかかる工数を抑えられます。また、1軸で左右対称に同時駆動できるという利点によって多軸のコンポーネント製品をよりシンプルな1軸モジュール製品に置き換えることが可能となり、省スペース化に貢献します。
- **4方向等荷重構造でエンドエフェクタに最適**
4方向(ラジアル方向、逆ラジアル方向、横方向)どこからの荷重にも耐えられる構造で、取付姿勢にとらわれることなく組み付け可能です。例えば、複雑な動きをするロボットアームのエンドエフェクタに最適で、重量物や複雑な形状のワークを保持する際、オーバーハング状態でのモーメントを許容できる高い剛性を備えたアクチュエータです。
- **豊富なラインナップ**
用途に合わせて9つのサイズ形番、2種類のブロックタイプからお選びいただけます。



本件に関する報道機関からのお問い合わせ

THK株式会社 マーケティング PR 部 担当:中川 / 石川 TEL:03-5730-3845 E-mail: thk-sp@thk.co.jp